

福祉系大学経営者協議会 令和3年度第1回総会 開催報告

令和3年6月17日(木)、福祉系大学経営者協議会 令和3年度第1回総会をオンラインで開催し、23校45名にご出席いただきました。

冒頭、丸山悟会長(日本福祉大学 理事長)より、「我が国では、高齢者に限らず「孤独・孤立」の問題が深刻化しており、コロナで更に厳しい状態になってきていることが懸念される。学生も、コロナ禍で友人関係を作りにくくなっている。その中で、実習・演習・フィールドワークの多い福祉系大学こそ、「つながり」や心が触れ合える「コミュニティ」を大切にし、そこを「売り」にしていく必要があるのではないか。本日は、そういった点も頭に入れて議論していきたい。」との開会挨拶がなされました。

※話題提供1・総会の進行は丸山悟会長、話題提供2・会員校の近況報告の進行は江端源治副会長(関西福祉科学大学 理事長・学園長)が務めました。

■話題提供1■

こども庁の設置と子ども家庭福祉に関する資格関連の検討状況について、日本ソーシャルワーク教育学校連盟(以下、ソ教連) 白澤政和会長よりご報告いただき、意見交換を行いました。

■総会■

令和2年度事業報告・決算、令和3年度事業計画・予算、令和3年度の役員体制等について審議しました。令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、令和3年度役員体制は、当サイトよりご覧ください。

■話題提供2■

会員校の先進的な取り組みとして、以下の2大学より事例をご報告いただきました。出席者から取り組みについて質問が出され、活発な意見交換がなされました。

1) 地域戦略人材教育について

※文部科学省 令和2年度大学教育再生戦略推進費「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択

学校法人大正大学 専務理事 柏木正博 氏

2) 「医療系大学における学生参加型 AI 開発による学修者本位の教育の実現と普及」の取り組みについて

※文部科学省 令和2年度 大学改革推進等補助金(デジタル活用教育高度化事業)「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」採択

北海道医療大学 薬学部・全学教育推進センター教授 情報センター長 二瓶裕之 氏

■会員校の近況報告■

出席校の近況(ワクチン接種、授業、地域との連携等)について情報交換を行いました。

最後に、長谷川匡俊副会長(学校法人大乘淑徳学園 理事長)より、「ソ教連 白澤会長のご報告は、当協議会にとっても大きな課題だと受け止めた。これから、どのような形でソ教連と協力していけるかを模索していかなければならないと思う。大正大学、北海道医療大学の先進的な取り組みには、学ぶことが多くあった。こうした時代にあって、「不易と流行」の「流行」の面が、時代の激変の中で後ろから強く押されている気もしないわけではない。しかし、それに取り組んでいく際に、常に「不易」を踏まえつつ、戦略性や学生の将来を考えながら早め早めに手を打ち備えていく「教育愛」を強く感じた。今回、23校45名の参加で充実した総会が開催できたことを感謝申し上げたい。」とのまとめの挨拶がなされ、閉会しました。